



年頭のご挨拶

一般社団法人埼玉県LPガス協会

会長 川本 武彦

2025年の新春を迎え、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

会員の皆様には日頃から埼玉県LPガス協会の活動にご理解とご協力をいただくと共に、保安確保と安定供給・取引適正化に取り組んでいただいていることに厚く感謝を申し上げます。

さて、昨年の世相を表す漢字に「金」が選ばれました。オリ・パラの日本人選手の活躍だけでなく、裏金問題、闇バイトによる強盗事件、止まらない物価高騰などがその理由です。20年ぶりに発行された新紙幣では、新一万円札の顔に埼玉県出身の渋沢栄一翁の肖像画が使われました。

続いて、元日に起きた能登半島地震やその後も豪雨に見舞われるなど災害が続いたことから「災」、次に、大谷翔平選手の活躍に自らも飛翔したいとの願いから「翔」が選ばれています。映画「翔んで埼玉 第Ⅱ章」も大ヒットしました。

LPガス業界においても「金」にまつわる出来事として、地方創生臨時交付金を活用した埼玉県LPガス料金負担軽減補助事業が実施され、会員の皆様の大変なご協力により多くのお客様に喜んでいただくことができました。引き続きのご協力をお願い申し上げます。LPガスの商慣行の見直しに向けた省令改正では、過大な営業行為の制限、三部料金制の徹底、お客様への料金情報の提供の3つの方策が掲げられました。

LPガスは災害時にも強いエネルギーです。能登半島地震では、避難所等での炊き出しや仮設住宅への熱源供給もLPガスが担い、被災された方々の生活を支えています。また、会員の皆様から多くのご支援を賜り、被災された販売事業者様へお届けすることができました。一日も早い復興を心より願っております。

LPガスは分散型エネルギーとして災害時にも強く、化石燃料の中でも地球温暖化の原因とされるCO₂やNO_xの排出量の少ない環境に優しいエネルギーです。地域密着型のエネルギーとして、地域に貢献する販売事業者はお客様にとっても頼りになる存在です。

令和7年1月17日、埼玉県LPガス協会は70周年を迎えます。

LPガスが未来に向けて飛翔し続けるため、創立70周年事業の一環としてLPガスの「あ・か・さ・た・な」を展開し、お客様へLPガスの良さをアピールしてまいります。それぞれの頭文字で、あ：安全・安心LPガス、か：環境に優しいLPガス、さ：災害時にも強いLPガス、た：頼りになる店LPガス、な：納得の料金LPガスとしています。

LPガスがこれからもお客様から選ばれ続けるエネルギーとなるため、会員が一丸となって商慣行の見直しを成し遂げ、LPガスの「青い炎」を灯し続けてまいりましょう。

結びに当たり、会員各社の益々のご発展と、代表者の皆様のご健勝とご多幸を祈念し、新年のご挨拶とさせていただきます。